

**令和8年度
一般廃棄物処理実施計画**

白 川 村

令和 8 年度 白川村一般廃棄物処理実施計画

1. 本計画の位置付け

本計画は、本村の区域内で発生する一般廃棄物（家庭系・事業系）の適正処理を確保し、基本計画の推進及び実施のために必要な廃棄物の減量や資源化、適正処理等に関して必要な事項を定める。

2. 基本的事項

- (1) 処理区域 白川村全域
- (2) 処理対象 ごみ、し尿・浄化槽汚泥
- (3) 計画期間 令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

3. 処理計画


- (1) 処理人口及び世帯数（令和 8 年 4 月 1 日現在）

処理人口	世帯数
1, 4 3 3 人	5 9 9 世帯

4. 一般廃棄物の排出状況

ごみ発生量及び処理量の見込み

区 分	主な品目	排出量見込み (t / 年)	
可 燃 ご み	台所ごみ、紙くず、布等、寝具類、インテリア類で不燃・資源ごみを除いたもの	4 1 7	
不 燃 ご み (3 0 c m 角 以 下 の も の)	廃プラ類、ゴムくず、金属くず、がれき類、ガラスくず及び陶器くず	8	
粗 大 ご み (3 0 c m 角 を 超 え る 大 型 ご み)	可燃、不燃、資源以外で破砕処理が不可能なもの	1 1	
資 源 ご み	缶 類	アルミ缶、スチール缶、その他の缶類	5
	び ん 類	透明、茶色、他の色の飲料用・食品用等	1 7
	ペ ッ ト ボ ト ル	飲料、酒類、みりん類等	7
	そ の 他 資 源 ご み	金属類、付属の金属等	2 0
	使用済小型家電電子機器	小型家電電子機器等	7

区 分		主な品目	排出量見込み (t/年)
資 源 ご み	紙 製 容 器 包 装 	紙箱類、紙缶・カップ類、台紙類、 包装紙類、紙袋類等	7
	プラスチック製容器包装 	プラスチックトレイ、ポリ袋、外 装フィルム、カップ・パック類、 ボトル類等	9
	古紙・古布・段ボール	新聞・チラシ、雑誌、封筒等	65
	紙 パ ッ ク	牛乳パック等(裏側が白いもの)	1
	発 泡 ス チ ロ ー ル (白 色 ト レ イ)	魚箱、食品トレイ(発泡)、暖衝 材類(搬出2年に1回)	2
	プラスチック・ゴム・革製品等	プラスチック製おもちゃ、CD(ケ ース含む)、ポリバケツ、洗面 器、長靴、ゴム手袋、革製靴等	12
	特 定 家 庭 用 機 器	エアコン、テレビ、冷蔵・冷凍庫 洗濯機・乾燥機	2
	粗 大 ご み (再生利用)	木材、木製家具類	12
有 害 ご み	廃乾電池・蛍光灯、水銀式体温計	1	
合 計			603

5. 集積場所

①可燃ごみステーション

可燃ごみを対象とし、各区・組・事業所が集積場所を決定し管理する。

設置箇所：約76箇所

②資源ごみステーション

缶、ビン、PETボトル、その他の資源ごみ、紙容器包装、プラスチック容器包装、紙パック、発泡スチロール、プラスチック・ゴム・革製品及び不燃ごみを対象とし、各地区が集積場所を決定し管理する。

設置箇所：12箇所

③拠点回収

紙類、衣類、発泡スチロール、有害ごみ、小型家電、特定家電及びコンテナに入らない粗大ごみ。(その他資源ごみステーション回収物も含む。)

設置箇所：1箇所 白川村リサイクルハウス

6. 排出方法

① 可燃ごみ

- ・村の指定ごみ袋に入れ、指定曜日にごみ集積場所へ搬出する。
- ・剪定枝は、長さ30cm以下に切り指定ごみ袋に入れ搬出する。

② 不燃ごみ

- ・指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所で灰色コンテナへ入れる。
- ・30cm角以下であること。

- ③ 粗大ごみ
- ・指定曜日の午前9時から12時まで午後1時から4時までにリサイクルハウスへ持ち込む。
- ④ カン
- ・中をさっと洗い乾かしておく。
 - ・アルミ缶、スチール缶、その他の缶類に分別し、指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所でアルミ・スチール缶は緑色コンネットにその他の缶類は灰色のコンテナへ入れる。
- ⑤ びん
- ・中をさっと洗い乾かしておく。
 - ・透明、茶色、その他の3色に分別し、指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所で水色コンテナへ入れる。
- ⑥ ペットボトル
- ・キャップとラベルを外し、中をさっと洗い乾かしておく。
 - ・指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所で緑色コンネットへ入れる。
- ⑦ その他の資源ごみ
- ・指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所で灰色コンテナへ入れる。
 - ・コンテナに入らないものは、リサイクルハウス受入日に持ち込む。
- ⑧ 紙容器包装
- ・食品など異物のついている容器包装は、きれいに洗って汚れを取り除いておく。
 - ・指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所で青色回収容器へ入れる。
- ⑨ プラスチック容器包装
- ・食品など異物のついている容器包装は、きれいに洗って汚れを取り除いておく。
 - ・指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所で緑色回収容器へ入れる。
- ⑩ 古紙・古布・段ボール
- ・新聞・チラシ、雑誌、古布、段ボールは、ひもで十文字に束ねて、指定曜日の午前9時から12時まで午後1時から4時までにリサイクルハウスへ持ち込む。
- ⑪ 紙パック
- ・中を水洗いし、切り開いて乾かしておく。
 - ・指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所で青色回収容器へ入れる。
- ⑫ 発泡スチロール類
- ・食品などの発泡スチロール類はよく水洗いし、乾かしておく。
 - ・指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所で緑色回収容器へ白色発泡類と色柄付き発泡類を分けて入れる。
- ⑬ プラスチック・ゴム・革製品等
- ・指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所の灰色コンテナへ入れる。
 - ・コンテナに入らないものは、リサイクルハウスへ持ち込む。
- ⑭ 有害ごみ（廃乾電池・廃蛍光灯・水銀体温計等）
- ・指定曜日の午前9時から12時まで午後1時から4時までにリサイクルハウスへ持ち込む。なお、搬出するまでは、リサイクルハウスで保管する。（処理は、公益社団法人 全国都市清掃会議に基づき実施する。）
 - ・年1回、指定曜日の地域ごとに決められた時間、資源集積場所へ搬出する。

- ⑮ リサイクルハウス受入日以外の日にごみを搬入する場合
- ・受入日以外に搬入する目安としては、下記の区分や条件で軽トラック 1 台では運びきれえない量を搬入したい場合や受入日にどうしても搬入できない場合は、事前に役場総務課まで連絡すること。
- なお、村民カレンダー記載の、第 4 日曜日を除く土日祝日は受入れを行いません)
- (1) 区 分：古紙、衣類、発泡スチロール、有害ごみ、特定家庭用機器、粗大ごみ
- (2) 条 件：運搬トラック荷台が区分ごとに分別してあること。
- リサイクルハウス受入日に搬入ができない方。
- (3) 連絡先：白川村役場 総務課 TEL6-1311

7. 委託業者 有限会社 荘白川クリーン
所有車両

塵芥車 3.25t：2台 3.30t：1台
ウイング車 2.00t：1台
脱着装置付コンテナ専用車 3.65t：1台
クレーン車 2.00t：1台
小型貨物車 0.75t：1台
軽貨物車 0.35t：2台

合計 9 台

業務内容 リサイクルハウス及び最終処分場の運営管理を行う。

8. 一般廃棄物収集運搬許可業者は、下記の業者とする。

業者名 有限会社 荘白川クリーン

業務内容 一般廃棄物（可燃ごみ、資源ごみ、不燃ごみ、事業系ごみ）空家、転出等一時的に大量に排出される家庭系ごみ及び特定家庭用機器再生商品化法による特定家庭用機器廃棄物の収集運搬業務

使用車両 塵芥車 3.25t：2台 3.30t：1台
ウイング車 2.00t：1台
脱着装置付コンテナ専用車 3.65t：1台
クレーン車 2.00t：1台
小型貨物車 0.75t：1台
軽貨物車 0.35t：2台
合計 9 台

業者名 株式会社 かねでんエルファーム

業務内容 一般廃棄物(ダムに漂着する立木を主とし、間伐材・倒木・伐採木・草葉・剪定枝等の木材資源、電力事業に関するもの)

使用車両 脱着装置付きコンテナ専用車 3.85t：1台 4.75t：1台 7.90t：1台
ダンプ 8.70t：1台 8.90t：1台
キャブオーバー 2.95t：1台
合計 6 台

9. 一般廃棄物の処理主体

種 類		処理区分	処理主体	
			収集・運搬	処 理
家 庭 ・ 事 業 系	可 燃 ご み	焼却処理	村（委託）	高山市委託
	不 燃 ご み	埋立処理		村（最終処分場）
	粗 大 ご み	埋立・再資源	村（委託） 直接搬入	村・その他委託
	資 源 ご み	再資源化	村（委託）	高山市委託・その他委託

(2) 排出抑制・再資源化計画

ア 排出抑制の促進

項 目	概 要
ごみ減量化・再資源化普及事業	再資源・ごみの減量化について村民の意識高揚を図り、一般廃棄物の発生を抑制し、再利用、資源化を促進するよう啓発普及を行う。
リサイクル推進員の育成強化	各地区の代表者をリサイクル推進員に委嘱し、排出者の分別指導者として、推進員の育成強化を行い、適正な分別回収を行う。
レジ袋の削減	レジ袋有料化の実施及びマイバック持参の推進を行う。

イ 再資源化の促進

項 目	概 要
びん・缶・ペットボトルの再資源化	ごみの減量・リサイクルの推進を図るため、びん・缶・ペットボトルの分別収集を実施し、再資源化を図る。
その他のごみの資源化（使用済小型電子機器等）	ごみの減量・リサイクルの推進を図るため、その他の資源ごみの分別収集を実施し、再資源化を図る。
プラスチック製容器包装製品プラスチック（一部）	ごみの減量・リサイクルの推進を図るため、プラスチック製容器包装の分別収集を実施し、リサイクルハウスで選別・圧縮梱包後、指定法人に引渡し再資源化を図る。
紙製容器包装の資源化	ごみの減量・リサイクルの推進を図るため、紙製容器包装の分別収集を実施し、リサイクルハウスで選別し、指定法人に引渡し再資源化を図る。
リサイクルハウス事業	再資源化ごみの拠点回収施設として、定期的に収集を行い、廃棄物の適正処理および再資源化の促進に努める。
集団資源回収奨励金制度	P T Aなど住民団体が集団で回収する古紙、紙パック、アルミ缶の回収量に対し、奨励金を交付し、ごみの減量化及び村民の資源ごみに対する意識高揚を図る。

ウ 処理業者

種 類	中間処理・再生業者
缶 類	株式会社高橋商店へ売却
び ん 類	高山市資源リサイクルセンターにて処理委託
ペ ッ ト ボ ト ル	株式会社魚津清掃公社へ売却
そ の 他 資 源 ご み (金 属 類)	株式会社高橋商店へ売却
小 型 家 電 製 品 等	豊富産業株式会社で処理資源化
紙 製 容 器 包 装	指定法人に引渡し資源化
プ ラ ス チ ッ ク 製 容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク (一 部)	指定法人に引渡し資源化
古紙・古布・段ボール・牛乳パック	株式会社宮崎 高山リサイクルセンターへ売却
発 泡 ス チ ロ ー ル	(株) パナ・ケミカルで資源化 (インゴット)
フ ラ ス チ ッ ク ・ コ ー ム ・ 革 製 品 等	三重中央開発株式会社にて収集運搬処理
木 材 等	笠原木材株式会社にて再生処理
特 定 家 庭 用 機 器	西濃運輸株式会社 株式会社高橋商店三川第一工場

エ 関連施設の概要

施設名	運営主体	所在地	備 考
白川村リサイクルハウス	村 (委託)	白川村野谷55番地の2	保管庫

(3) 収集・運搬計画

収集・運搬する廃棄物の見込み、回数、方法など表1に示すとおり。

ただし、次のものは販売店や専門業者で処分すること。

- ・シンナー、ベンジン、ガソリン、塗装、灯油、廃油などの引火性の強いもの。
- ・プロパンガスボンベ、火薬などの爆発物、発火物、硫酸、塩酸、農薬などの危険物。
- ・タイヤ、バッテリー、消火器、大型金庫、ピアノ、建築廃材、ブロック、コンクリート、瓦、焼却灰、石膏ボード、農薬用ビニール、肥料袋など処理が困難な物。
- ・パソコン (排出者は、パソコンメーカー又は自ら購入したものを販売する事業者) に回収を依頼する。なお、自作パソコン等で回収するメーカー等がない場合は「一般社団法人パソコン3R推進協会」に回収を依頼する。

表1 収集・運搬する廃棄物

項目		収集形態	収集方法	収集箇所数	収集頻度 (村民カレンダー)	収集車	収集容器	処理手数料 (10枚入り)	
収集 ごみ	可燃ごみ	村 (委託)	ステーション 回収	約76箇所	各地区週2回	塵芥車1台	村指定 ごみ袋	660円/45L袋 480円/30L袋	
	不燃ごみ	村 (委託)		約12箇所	各地区 隔週1回	コンテナトラ ック1台 (ウイング式)	コンテナ	無料	
	資源 ごみ						缶類		コンネット
							びん類		コンテナ
							ペットボトル		コンネット
							その他の資源・金属 類、使用済小型家等		コンテナ
							紙製容器包装		回収容器
							プラスチック製 容器包装		回収容器
							牛乳パック		回収容器
							発泡スチロール類		回収容器
プラスチック・ゴム・革製品			コンテナ						
直接 搬 入	有害ごみ	拠点回収	1箇所	年1回ステーション 回収	直接搬入	コンテナ	無料		
古紙・古布・段ボール	毎週金曜日及び4月 ～12月第4日曜日 9時～12時 13時～16時								
粗大ごみ 寝具類、木製家具、木材 大型プラスチック等							品目により徴収		

(4) 最終処分計画

ア 最終処分場の概要

管 理 主 体	白川村
供 用 開 始	昭和47年
埋 立 面 積	12,600 m ²
埋 立 容 量	25,000 m ³
埋 立 形 式	安定型埋立地

イ 搬入される廃棄物の搬入者別の内訳量及び年間埋立量（覆土量含む）

施設の種類	廃棄物の種類		量の見込み
保木脇最終処分場	不燃ごみ	収集	4 t/年
	覆 土 量		埋立処分量の30%

(5) 村内一斉美化運動

ごみのポイ捨て・散乱防止等、環境美化活動の充実を図るため啓発活動及び清掃活動を実施

(6) 不法投棄防止対策

不法投棄対策について、村民・事業者へ周知を図るとともに、不法投棄パトロールの実施や、看板等の設置を行い、監視活動及び啓発を強化

(7) インクカートリッジ里帰りプロジェクトへの参加

家庭用プリンターのインクカートリッジ回収率の向上を図り、リサイクルに取り組むため、平成23年8月からメーカー4社と協定を締結し、役場に回収箱を設置し、ごみ減量化及び資源化を実施

(8) ペットボトル「ボトルt。ボトル」資源循環水平リサイクルの推進

大塚製薬他2社と連携協定を締結し、使用済みペットボトルを再生利用する「ボトルt。ボトル」資源循環水平リサイクルを実施。繰り返し再生利用することで、石油由来原料から新たに作るより、60%の二酸化炭素排出量を減らすことができ持続可能な循環型社会の取り組みを実施。

(9) その他

住民に対する広報・啓発活動

10. 生活排水処理実施計画

(1) 一般廃棄物の排出状況

①計画発生量及び処理実績

許可業者	一般廃棄物の種類	R8年度計画発生量		R6年度 実績		
		基数	発生量(kℓ)	基数	実績量(kℓ)	清掃率
(有) 荘白川クリーン	し 尿	61	37	94	115	—
	浄化槽汚泥	62	521	66	491	94.2%

②一般廃棄物の処理主体

種類	区分	処理主体	
		収集運搬	処分
し尿 浄化槽汚泥	日常生活から生じる一般廃棄物	(有)荘白川クリーン	白川クリーンセンター

(2) 処理計画

①生活排水の処理計画

施設名	処理区域	処理人口(見込み)
未処理区域	村内全域	19
単独浄化槽	村内全域	43(20基)
合併処理浄化槽	下水道を除く全域 簡易排水・小規模排水・個別排水を含む	1112(8基)
公共下水道	荻町地区・島地区・鳩谷地区・飯島地区 平瀬地区・稗田地区・御母衣地区の一部	1,271
合計		1,433

②収集・運搬計画

ア 収集区域の範囲

白川村域の全域とする

イ 収集・運搬する廃棄物の回数、方法等

種類	収集回数	収集形態	収集方法
し尿	随時 収集計画は別に定める	許可	バキューム式収集運搬車による戸別方式
浄化槽汚泥	年1回以上		

ウ 浄化槽、グリストラップ及び農集排処理施設等の汚泥、夾雑物(一般廃棄物)設備の定期清掃により、し尿処理場の汚泥処理に併せて計画的に実施する。

③処理施設

ア 処理施設の概要

施設の名称	施設の場所	処理方式	処理能力
白川クリーンセンター	白川村飯島917-7	オキシデーションディッチ方式	900m ³ /日

イ 搬入される廃棄物の搬入者別の内訳

搬入者	種別	保有車両台数
(有)荘白川クリーン	し尿	3.4k1×2台 3.3k1×1台 5.0k1×1台 3.5k1×1台
	浄化槽汚泥	5.0K1×1台 3.5K1×1台 3.4K1×2台 3.3k1×1台 2.92k1×1台(汚泥濃宿車)

④その他

ア 住民に対する広報・啓発活動

- ・浄化槽設置者の3つの義務を住民に周知徹底させる。

表1 可燃ごみステーション(74箇所+2)

荻町・戸島・飯島・北部
(35箇所+2)

基本(月・木曜日)

荻町 17

1	合掌造り民家園
2	白川郷バスターミナル
3	こびき屋 横
4	荻町公民館
5	荻町公園
6	本覚寺
7	後藤車庫 前
8	白楽 向
9	合掌庵 前
10	神田家 横
11	根尾公晴 横
12	黒木耕二 前
13	民宿 伊三郎 横
14	水木宅 上
15	千晴 前
16	白荻橋
17	いろり前

戸島 6

18	新荻町住宅
19	大洞宅 横
20	戸島公民館
21	山下富美恵 前
22	堀友樹 前
23	白川保育園

飯島 7

24	給食センター
25	萩田隆一 前
26	森崎敏克 裏
27	木下芳光 横
28	山口恵子 横
29	荒井順一 前
30	道の駅白川郷

北部 5+2

31	小白川公民館横
32	芦倉(中谷車庫横)
33	椿原かんなかべ
34	有家ヶ原(北車庫横)
35	安藤ハザマ
36	白川クリーンセンター
37	白川料金所

第1月曜日/月

第1月曜日/月

馬狩・鳩谷・南部・飯島
(39箇所)

基本(火・金曜日)

馬狩 1

1	トヨタ白川郷自然学校
---	------------

鳩谷 6

2	白川診療所前
3	鳩谷コミュニティ
4	谷口尚 方面入口
5	白木瑛二 向
6	役 場
7	鳩谷駐在所 向
8	白川郷アパート

南部 29

9	保木脇
10	木谷 カーブミラー横
11	木谷住宅
12	石田聖也 横
13	さくら山荘
14	平瀬診療所
15	御母衣郵便局
16	アオイロ・カフェ前
17	わらび
18	平瀬公民館
19	小坂奈緒美 斜向
20	森下春雄 横
21	梨谷アパート
22	竹林 横
23	荘白川クリーン 横
24	平瀬バス停
25	八幡信用金庫 向
26	北田宅 向
27	坂次輝彦 前
28	奥田孫兵衛 向
29	【川原町】奥田
30	坂下昭仁 横
31	御母衣石油 向
32	【長瀬】中谷ゴム
33	遠山家 向
34	遠山商店
35	西田商店 向
36	御母衣旅館 向
37	電源開発白水寮
38	平瀬キャンプサイト

飯島 1

39	結の庄(飯島)
----	---------

表2 資源ごみ隔週集積ステーション(12箇所)

基本(月曜日) 荻町・戸島・馬狩		基本(火曜日) 御牧・平瀬・木谷保木脇		基本(木曜日) 鳩谷・飯島・北部	
1	白川郷バスターミナル	1	遠山商店前	1	森林組合車庫
2	戸島公民館横車庫	2	平瀬診療所横	2	役場裏
3	トヨタ白川郷自然学校	3	木谷食彩館	3	飯島集落センター
				4	椿原かなかべ
				5	小白川公民館
				6	結の庄

表3 村有財産

	名 称	数 量	位 置
1	リサイクルハウス	1	野谷字ドイドイ55-2
2	リサイクルハウス裏倉庫等	4	〃
3	火葬場 ・塵芥車両車庫	1	〃
4	最終処分場車庫 ・一般廃棄物倉庫 ・資源車両車庫	1 1	大字保木脇261-2
5	アームロールコンテナ保管施設	1	大字保木脇261-4
6	w-200ペイローダ	1	野谷字ドイドイ55-2
7	フォークリフト	1	〃
8	最終処分場埋立地 2,600㎡	1	大字保木脇261-4
9	白川クリーンセンター ・塵芥車両洗車場	1	大字飯島917-7
10	その他 (関係する施設内外の機器・備品等)		

令和8年度 白川村し尿汲み取り日程表

地区名	牧・御母衣	長瀬・稗田・木谷	平瀬	荻町・鳩谷・飯島	北部	調整日	月別稼働日数計
4月	6日、20日	6日	6日、20日	6日、20日	20日	調整日はその都度対応	2日
5月	4日、18日		4日、18日	4日	18日		2日
6月	1日、15日、29日	1日	1日、15日、29日	1日、15日、29日	29日		3日
7月	6日、20日	6日	6日、20日	6日、20日	20日		2日
8月	3日、17日		3日、17日	3日、17日	17日		2日
9月	7日、21日	21日	7日、21日	7日、21日	21日		2日
10月	5日、19日		5日、19日	5日、19日	19日		2日
11月	2日、16日、30日		2日、16日、30日	2日、16日、30日	30日		3日
12月	7日、14日	7日、14日	7日、14日	7日	14日		2日
1月	4日、18日			4日、18日			2日
2月	1日、15日			1日、15日			2日
3月	1日、15日			1日、15日			2日
合計	26日	6日	20日	26日	9日		

※グリストラップ 2回/月（トヨタ白川郷自然学校・JPハイテック）清掃

1回/月（白川郷御宿 結の庄）清掃

1～2回/年（学校給食センター・村内旅館・民宿・食堂等）